



優秀賞



長崎県



OB指導のもと若手技術職員と一般定期点検をする様子

水産基盤等
分野

県職員OBによる施設点検への協力と技術継承

取組概要

長崎県には228漁港と全国有数の漁港があり、水産物の安定供給や地域の基幹産業である漁業を支える重要なインフラとなっているが、施設の点検に膨大な時間を要しており、さらに点検者である職員、特に若手職員の劣化状況判断能力が不足しているという課題がある。

そこで港湾漁港技術系の県職員OBがボランティアとして一般定期点検への技術的人員的支援を行うことで、若手技術職員への技術継承及び、点検にかかる外部委託費用の削減、点検作業の効率化を図っている。

受賞理由

技術職員の不足や技術力等の承継に課題がある中、点検技術の蓄積がある県職員OBの協力の下、点検業務の効率化と若手職員への技術の伝承を10年にわたり取り組んでいる点が評価された。

取組のポイント

平成24年度から活動を行っており、年に一度、県の若手職員とOBが出先機関ごとに1～4日の期間をかけて一般定期点検を行っている。職員とベテランOBと一緒に点検することで、点検時の留意点以外にも建設当時の設計思想や施工時の苦労した点等を共有でき、書類上では把握できないノウハウを継承することで職員の技術力向上を図ることが可能となる。

また、コスト面からも点検を建設コンサルタントに外部委託するよりも委託費を削減できる。

受賞者について



受賞者

長崎県 水産部 漁港漁場課
長崎県 土木部 港湾課

コメント

この度は優秀賞という大変名誉ある賞を頂き、深く感謝申し上げます。

本取組はインフラの老朽化という課題に対し、OBと一緒に点検を行うことで、点検の効率化と現役職員の技術力向上を同時に達成するものです。今後も関係者の皆様のご指導・ご協力を頂きながら、施設の適切な維持管理を行ってまいります。

団体概要

長崎県は全国第2位の海岸線延長を有しており、内湾から沖合までその漁場環境を生かした多種多様な漁業が営まれています。今後も県の基幹産業の1つである水産業の振興や漁村の安全安心を支えるインフラの整備・維持管理に取り組んでまいります。

問い合わせ先

長崎県 水産部 漁港漁場課 漁港漁村防災班
095-895-2858